

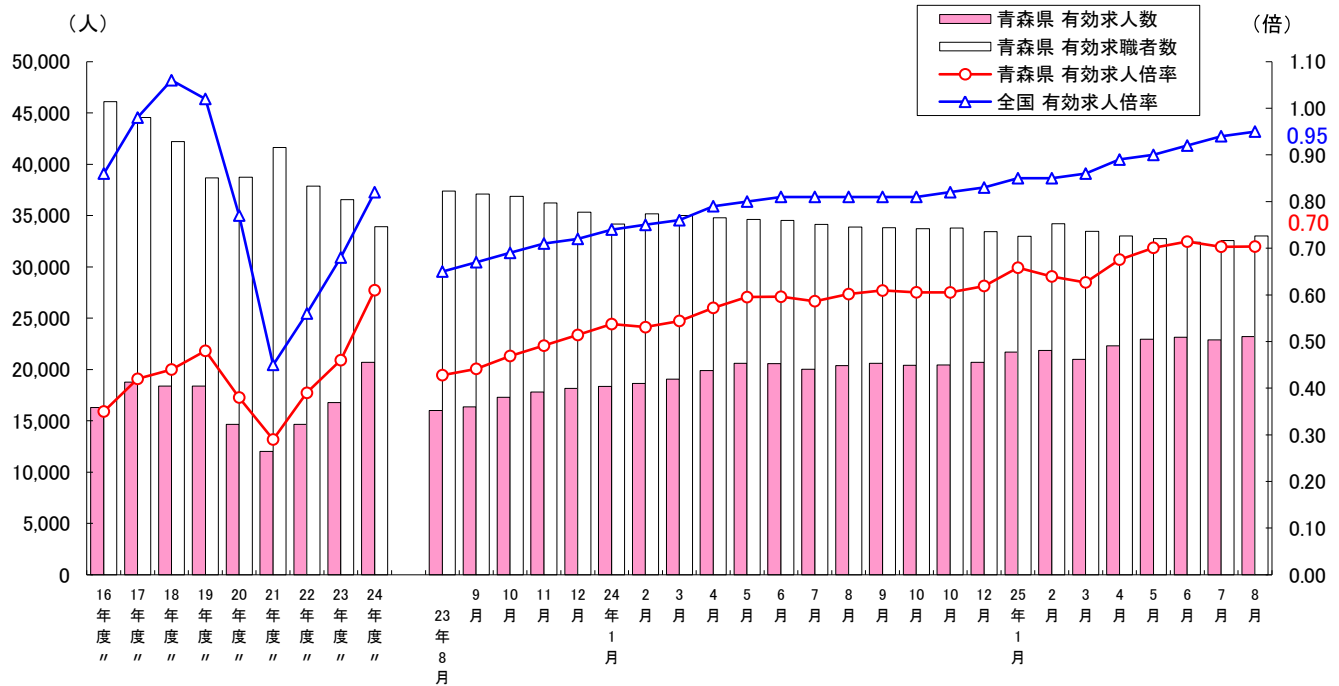
# 最近の雇用情勢について

(平成25年8月)

青森労働局

## I 求人・求職・求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

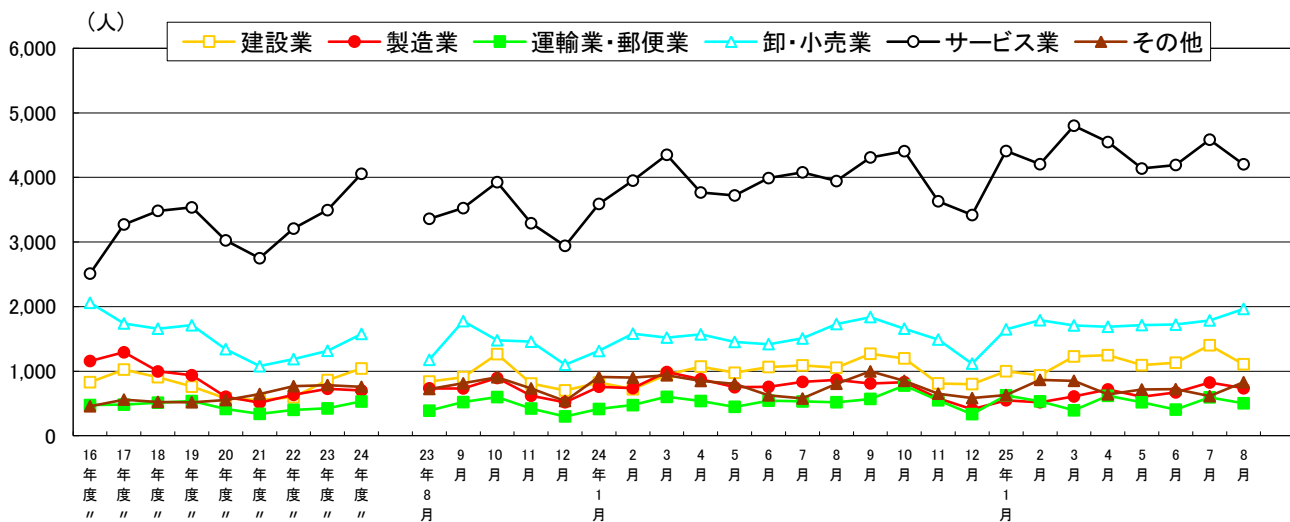
8月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ1.4%増加の23,217人、有効求職者数(同)は1.4%増加の32,998人で、有効求人倍率(同)は前月と同じ0.70倍となった。



## II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

8月の新規求人(原数値)は前年同月比4.7%(423人)増加、前月比4.7%(464人)減少の9,341人。

産業別に前年同月と比較すると、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、卸売業、小売業、不動産業、物品賃貸業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業等で増加し、農、林、漁業、製造業、運輸業、郵便業、金融業、保険業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業等では減少となった。製造業では、木材・木製品製造業、家具・装備品製造業、窯業・土石製品製造業、輸送用機械器具製造業等で増加し、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、金属製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等では減少となった。



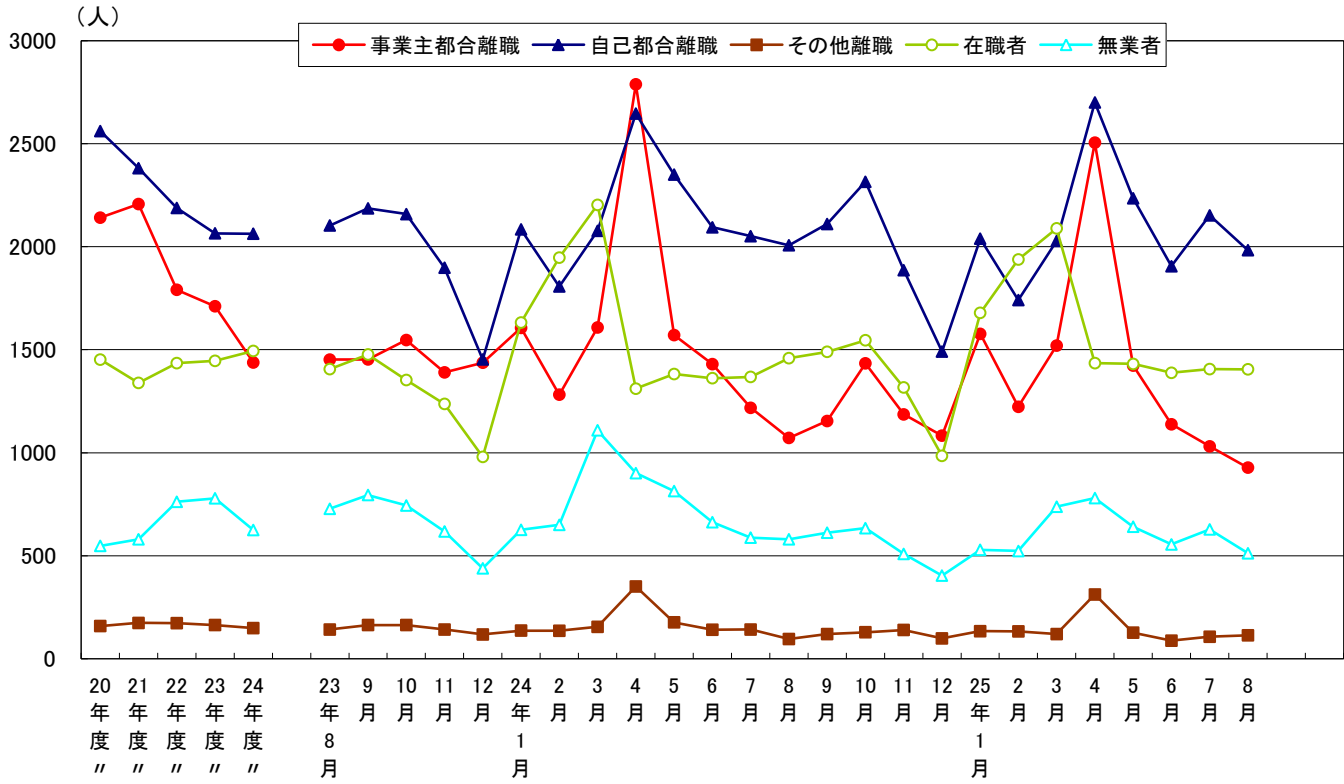
平成21年4月内容分より、平成19年11月改定の「新産業分類」での集計となっています。  
 『サービス業』には、「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援事業」「医療、福祉」「複合サービス事業」「サービス業」を含む。  
 『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「公務、その他」を含む。

### Ⅲ 新規求職の状況(パートを除く常用)

8月の新規求職者数は、前年同月比5.2% (272人)減少、前月比7.2% (382人)減少の4,942人。

求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は3.7% (54人)減少し、離職者は4.7% (150人)の減少、無業者は11.7% (68人)の減少となった。

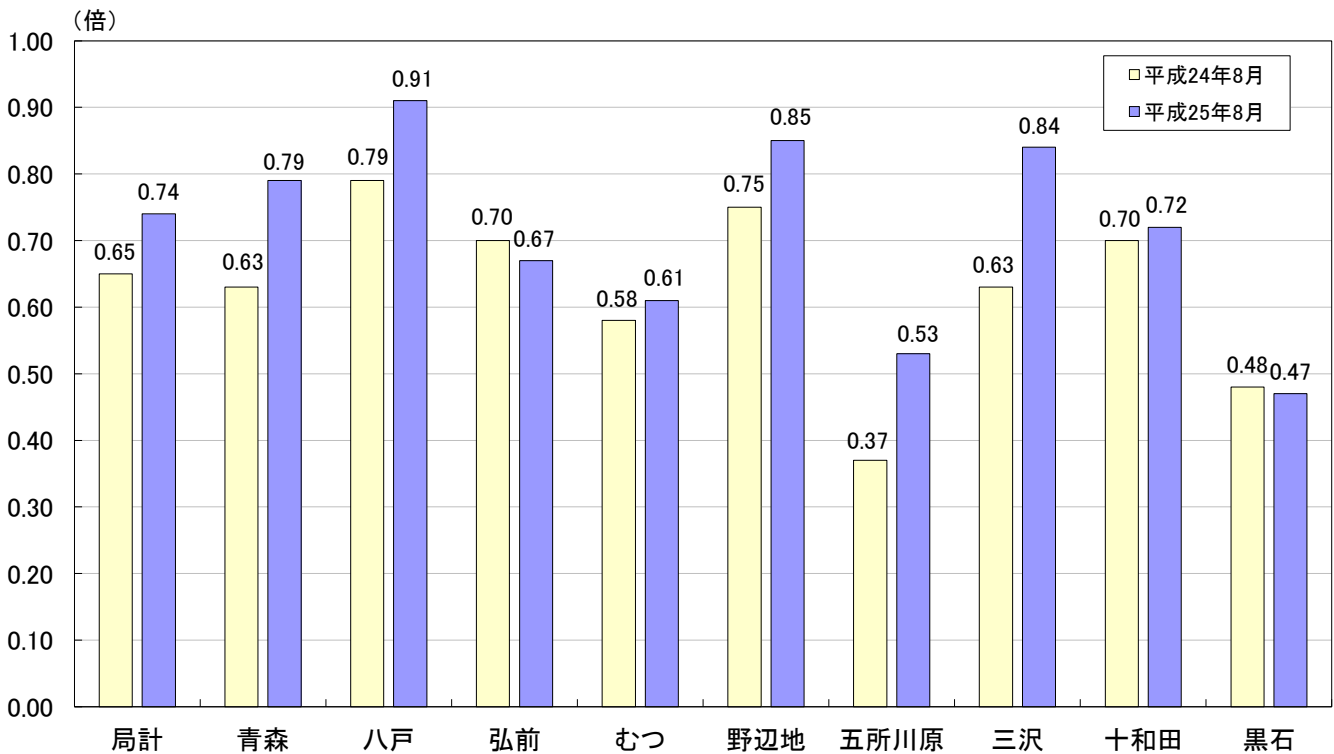
離職理由でみると、事業主都合は13.4% (144人)の減少、自己都合は1.2% (24人)の減少となった。



### Ⅳ 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

8月の局計の有効求人倍率(原数値)は0.74倍となり、前年同月を0.09ポイント上回った。

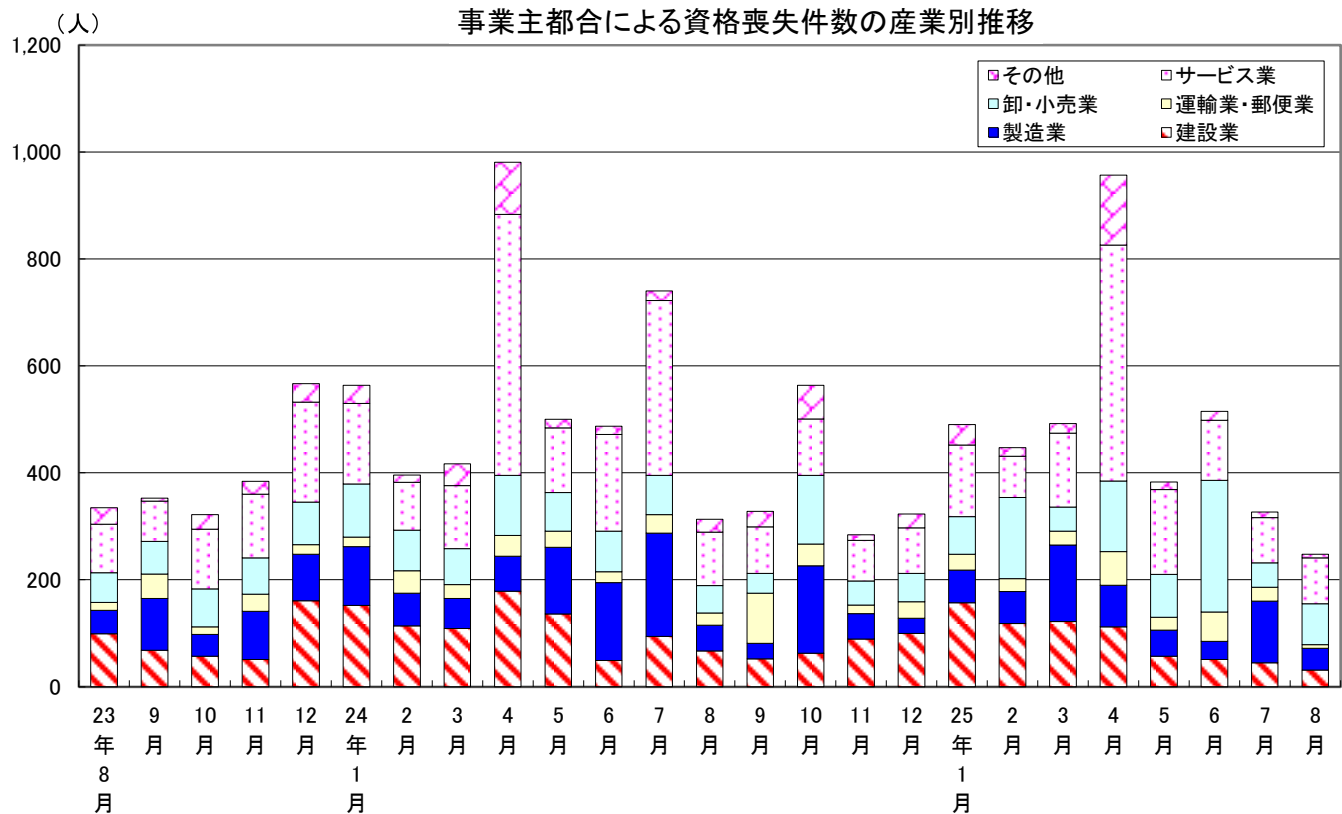
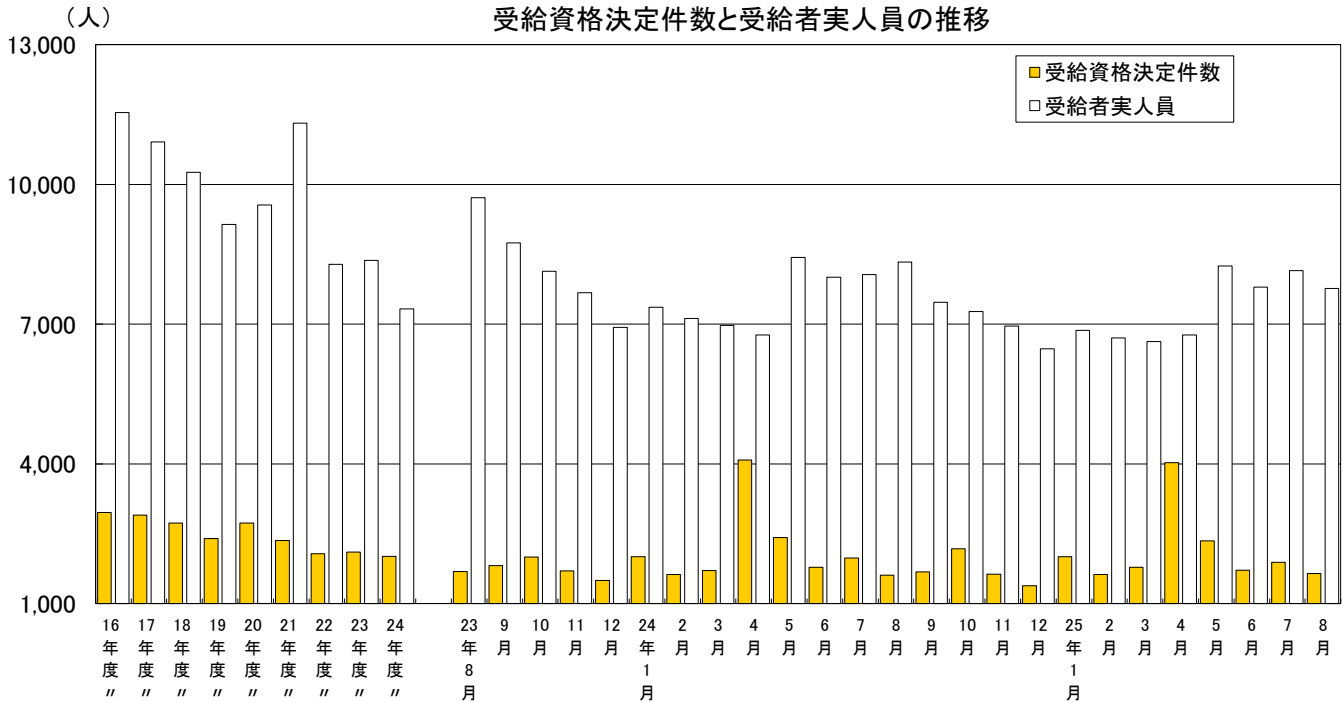
各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。



## V 雇用保険の状況

8月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比6.9%（573人）減少、前月比では4.7%（384人）減少の7,764人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比1.9%（30件）増加、前月比では12.8%（242件）減少の1,644件となった。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合による者は、前年同月比20.8%（65人）減少、前月比24.2%（79人）減少の248人となっている。



平成21年4月分より、平成19年11月改定の新産業分類で集計。  
『サービス業』には、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療・福祉」、「複合サービス事業」サービス業を含む。